



コスモス

校訓：支え合い 学び合い たくましく
学校教育目標

「ふるさとを愛し 志をもって
チャレンジする子どもの育成」

6年生も在校生もすばらしかった6年生を送る会

6年生の卒業を18日に控え、6年生を送る会を行いました。主役はもちろん6年生ですが、運営側の主役は、6年生から最上級生としての仕事と責任を引き継ぐ5年生です。4～1年生も、お世話になった6年生を心を込めて送るためにがんばります。それが、この6年生を送る会です。

花のアーチをくぐって、6年生が入場して会が始まりました。入場する6年生は、どの子もちょっと恥ずかしそうでしたが、顔を上げて凛々しい姿で入場しました。さすが6年生です。

初めはジェスチャーゲームでした。色別(1・2)班ごとに15～17人が1列に並び、1番前の6年生が引いたお題をジェスチャーで伝えていきました。伝言ゲームのジェスチャー版です。班ごとに違ういろいろなお題を、先頭の人から順々にジェスチャーで伝えていきます。最後の1人まで伝え終わったら、答えをボードに書いて、答え合わせをします。お題はカマキリなのに最後の1人に行き着いた時にはカニになっているなど、どの子どもどの班もかなり苦戦していましたが、それをみんなで楽しんでいました。最後の問題は、スペシャル問題で6年生担任の「森先生」が各班共通のお題だったのですが、ジェスチャーで伝えた答えは、「野球」や動物になっていました。この問題は確かに難しい！

お次は、財田小〇×クイズでした。財田小学校にまつわる問題を〇か×で答える問題でした。「今年の漢字」や「森先生が苦手な給食のメニューは・・・」等、とっても楽しかったです。

3つ目は『校内スタンプラリー』でした。校内の数か所がチェックポイントになっていて、そこでミッションをクリアすると5年生の担当者からシールを張ってもらえるのです。数日前に5年生から依頼があり、「校長室前でジャンケンをしてくれますか？」ということだったのですが、「校長室内」に班員全員に入ってもらいました(初めて校長室に入った子ども多くて、物珍しそうにしていました)。ミッションはジャンケンということだったので、6年生(各班に2～3人)と私がジャンケンして誰か一人でも勝ったらミッションクリア、もし、6年生が全員負けたら5年生がリベンジする、というやり方で行ってもらいました。その結果、6年生が全員負けた班は一つもありませんでした。それどころか、6年生23人と私のジャンケンの勝敗は、6年生16勝・齋藤7勝で、6年生の圧勝でした。6年生はジャンケンも強いことが明らかになりました(私が弱いのかも・・・)。

どの班も各ミッションをクリアして、体育館に帰ってきましたが、その後何と！6年生が出し物〈合奏〉『LOVE』を披露してくれました。音楽の時間に勉強(練習)した曲だそうですが、全員の息がぴったり合ったすてきな演奏でした。ありがとうございました。

主役の6年生はもちろんすばらしかったのですが、運営の主役の5年生の動きもとてもすばらしかったです。「6年生のためにがんばるぞー！！」という意欲に満ちあふれていました。そして、盛り上げるために協力した4～1年生も、みんなすばらしかったです。

全校生みんなで、すばらしい6年生を送る会にすることができました。

